

事業所名	従業員規模	所在地	支援テーマ	支援回数
(株)Agriすぎかわ	2人	鳥取県北栄町	後継者への経営継承に向けた法人化	専門家派遣回数 2回

相談内容・現状課題

■相談内容

地域特産のスイカ180a(ハウス120a、トンネル60a)とハウス裏作としてストック、トルコギキョウ、アスター等の切り花を栽培している。労働力は本人、妻、子(3年前に就農;後継者)と常時雇用2名(うち1名は母親)。

今後の経営発展に向け、①法人化、②社会保障制度の充実、③後継者の育成(事業承継を含む)に関しアドバイスが欲しい。

■現状課題等

- 生産技術は高く、生産量も安定しているため、技術面の問題はない。
- 後継者への事業継承を視野に入れつつ次の課題に対応できる法人化への支援が必要。
- ① 切り花栽培の規模拡大を通じた経営発展
- ② 経営発展に必要な常時雇用従業員の確保に向けた社会保障制度の充実
- 法人化にあたり土地等農業経営資産の取扱いの検討が必要。
- 後継者と事業承継時期などについて具体的な話し合いが必要。

相談所の支援体勢・伴走支援チームからの改善提案(問題解決方法)

■支援内容

司法書士、社会保険労務士、JA担当者、普及指導員の計4名で支援チームを編成し、以下の支援を実施。

(1)法人設立支援(司法書士)

- ・法人化のメリット・デメリット
- ・法人設立の手続きの流れ
- ・土地・機械等の譲渡・貸し付け
- ・定款の内容

(2)法人設立支援(社会保険労務士)

- ・社会保険・労働保険等各種手続きの説明
- ・役員が加入できる労災保険特別加入制度と加入について
- ・社会保険労務士との顧問契約内容

税務に関しては、相談者の希望で知り合いの税務士に依頼したため農業経営相談所の支援外となったが、普及指導員が税理士相談に同席し、伴走支援の一貫性を確保した。

【税理士による指導内容】

- ・法人化のメリット・デメリット
- ・贈与に伴う納税猶予制度の内容
- ・法人化した場合の法人税等試算
- ・法人化の時期について

支援の成果・その後の状況

■支援の成果・その後の状況

相談者は、後継者への経営継承の円滑化と常時雇用者の確保を考え株式会社の設立を希望したところであり、支援チームの助言・指導を受けて法人化の手続きを進め、令和元年10月1日に法人設立に至った。

今後、後継者との事業承継に向けた話し合い、就業規則等の労働条件の検討を行っていく予定である。



収穫したスイカと(株)agriすぎかわの皆さん

■コーディネーター所感

相談者は、管内農業の第一人者として地域を牽引する農業者であり、後継者の事業承継をきっかけに法人化を検討することになった。

相談者からは専門家のアドバイスが法人設立に大いに役に立ったとの評価をいただいた。規模拡大と雇用は今後の課題としており、必要に応じて支援を行っていきたい。